



10月19日 昭和村消防団秋季点検 村の安心・安全を守るため

村消防団(横坂 晃 団長)は総合運動公園グラウンドで秋季点検を実施しました。

秋空の下行われた秋季点検には総勢180人程の消防団員が出席。各区長や消防関係者ら多くの来賓が見守る中、姿勢・服装の点検や機械器具の点検、ラッパ吹奏、各分団による部隊訓練、ポンプ操法、そして一糸乱れぬ分列行進を披露しました。

また、村内保育園の園児たちが参加する幼年消防クラブによる分列行進も行われ、元気いっぱいに行進する園児たちに会場から温かい拍手が送られました。



カラー水を使ったポンプ操法



一糸乱れぬ分列行進



幼年消防クラブによる分列行進



ラッパ吹奏を披露するラッパ隊



10月22日 各教科等授業改善プロジェクト 子どもたち自身が「～する」授業へ

群馬県が目指す各教科等の学びの在り方について一緒に考えるため、県内の小中学校で公開授業が行われています。今回、東小学校と昭和中学校が会場に選ばれ、公開授業が行われました。

昭和中学校では「古典の世界について学んだことを生かして古典作品の魅力を伝えるポップを作ろう」と題して1年生の国語の授業が行われ、教育関係者が授業を見学しました。授業終了後、よりよい教育のため意見交換が行われました。



課題に取り組む生徒たち



国際姉妹都市イーグルポイント市より来村 継続した交流へ

村の国際姉妹都市であるアメリカ合衆国イーグルポイント市からカシー市長をはじめ9名の方が来村されました。この交流は、令和5年度来村時に村議会とイーグルポイント市関係者が交互に行き来することが話し合われて実現しました。

今回、アメリカ合衆国独立記念250年目を祝うお祭りへの招待状を手に来村した一行は、昭和の秋まつり会場で高橋村長に手渡し、これからも続く交流を再確認していました。



議場で記念撮影を行う一行

10月17日 ごとうフルーツでりんご狩り 真っ赤なりんごを見つけたよ

第一保育園の園児たちは、滝寺のごとうフルーツ(後藤政昭さん)の果樹園でりんご狩り体験をしました。園児たちは、真っ赤に染まった大きなりんごを見つけて喜んでいました。



先生に手伝ってもらいながら大きなりんごを手にする園児

10月17日 藤正園で柿狩り 大きな柿にこぼれる笑み

子育て保育園の園児たちは、永井の藤正園(藤井正雄さん)で柿狩り体験をしました。園児たちは、大きく育った柿を一つもぎ取り、甘く育った秋の味覚を堪能していました。



柿の実を手元に記念撮影

10月23日 第二保育園で焼いも ほくほく焼いもに舌鼓

第二保育園の園児たちは、園庭横で育てたさつまいもを使って焼いも会を行いました。たき火によって出来上がったほくほくの焼いもを手にとり、園児たちは口いっぱい頬張っていました。



焼いもを頬張る園児たち

10月17日 RUN伴ぐんま2025 安心して暮らせる街を目指して

地域の人々がつながりを持ち、認知症の人や家族が安心して暮らせる地域づくりを目的とした「RUN伴ぐんま」が行われました。菜の花館を出発点に、小学校や保育園などを訪れました。



揃いのオレンジTを着てタスキをつなぐ参加者

10月27日 フラワーメイトが花植え 昭和の湯玄関が彩られる

フラワーメイト昭和会(倉澤晃会長)が、地域貢献として村総合福祉センター「昭和の湯」玄関前にビオラを植えました。倉澤会長は「花々を見て、訪れた人が癒されてくれれば」と話しました。



花植えを行ったフラワーメイトの皆さん

9月20日 治田造園土木が奉仕作業 地域の安全のため

(株)治田造園土木が地域貢献活動として、道路沿いの伐採および草刈りを行いました。車道にはみ出し通行の妨げとなっていた草木がなくなったことで、見通しがよくなり安全に通行できるようになりました。



道路にはみ出た草を刈る皆さん